

要請番号（JL63016B03）

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	A101 コミュニティ開発		グループ型	交替3代目	2年	・2017/1・2017/2・2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

農業・食糧安全保障省

2) 配属機関名（日本語）

ザバラ郡経済活動事務所

3) 任地（イニャンバネ州ザバラ郡） JICA事務所の所在地（マプト市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機+バスで 約 1.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

イニャンバネ州ザバラ郡における農業、畜産、林業、漁業、観光などの経済活動の発展のため、地域開発を担っている農業省配下の出先機関である。具体的な業務内容は、農業、畜産、林業、漁業分野をそれぞれ担当する課が設けられ、そこに所属する「改良普及員」と呼ばれる職員、および技術者が、郡内各地域を巡回しながら農民・漁民への技術指導・支援を行っている。なお、当ザバラ郡事務所を含め、これまでイニャンバネ州内8郡の経済活動事務所でJICAボランティアが同様の活動を行っている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当配属先が管轄しているザバラ郡には多くの地区があり、郡人口約13万9千人(2007年国勢調査時点)の約80%にあたる住民は、小規模な農業、畜産、または漁業を行っている。そのため、殆どの生産品は自給自足のために消費されており、生活向上のための現金収入につながっていない。この状況を改善するため、農業技術の向上や新規作物の導入、および農産物を加工し付加価値をつけて流通させる等、新規事業の紹介と導入支援を行い、現地住民の生活向上を目指すボランティアが要請されている。現在、かつてのボランティアの活動対象であった小規模農家が養蜂技術を習得しつつあり、地域への普及・指導を目指している。また、現金収入を目指した、養蜂以外の農産加工品に取り組んでいる。農産加工品の生産に関し、地域のリーダー育成と周囲への普及に向けた支援が求められている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先スタッフの一員として同僚と共に働きながら、以下の活動を行う。

1. 現金収入に直結するような農産加工品(マンジョッカ芋からのデンプン等)の導入と普及を行う。
2. 先進農家を中心とした周囲の小規模農家へその他の農産加工技術の紹介と普及を行う。
3. 養蜂技術を習得した小規模農家への蜂蜜の品質向上やマーケティングを支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

配属先設備:車両1台、バイク3台、PC(Desk Top型、WinXP)、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

農業普及員10名、漁業普及員3名、畜産普及員3名
平均35歳程度、学歴は専門学校、または、短大卒業レベル、技術レベルは中級

5) 活動使用言語

ポルトガル語

6) 生活使用言語

ポルトガル語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（専門学校卒） 備考：同僚と同等の学歴を必要とするため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

単車(小型自動二輪免許が必要)

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（8～45℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】